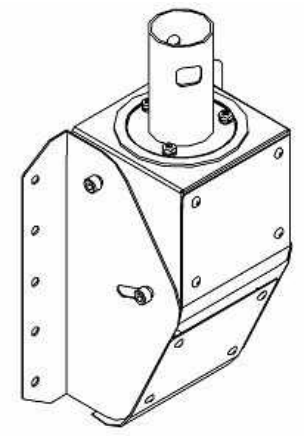
# DH-300 シリーズ
# 薄型ディスプレイハンガー



## 設置説明書

はじめに

- この説明書をよくお読みの上、正しく設置をしてください。
- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、お確かめください。
- 設置にあたり、プラスドライバー・スパナ類をあらかじめご用意ください。

※ 取付専門業者については、販売店および当社にお尋ねください。

※ 工事を請け負われた工事業者のかたは工事完了後、本説明書を使用者(運用責任者)へお渡しください。

■ 取付寸法はVESA規格に対応しています。

## 安全上のご注意

**安全にお使いいただくため、必ずお守りください。**

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性があります。 |
| ⚠ 注意 | この表示欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人的障害や物的損害の可能性があります。 |

### ⚠ 警 告

| | |
|---|---|
| 強制 | **設置後の方向、傾斜調整は所定のボルトをゆるめてから調整し、調整後はゆるめたボルトを確実に締め付ける**<br>設置後、所定のボルトをゆるめずに方向・傾斜調整をすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。 |
| 強制 | **定期的に点検する**<br>ボルト等がゆるんでいる場合は、再度締め付けをしてください。また、変形、亀裂、腐食等があれば、すぐに取扱店または当社にご相談ください。その状態のまま使用すると、本機または搭載ディスプレイが落下する恐れがあります。 |
| 禁止 | **物を掛けない、ディスプレイ以外搭載しない**<br>本機または搭載物が落下する恐れがあります。 |
| 強制 | **搭載するディスプレイは、必ず所定取付位置に設定する**<br>所定取付位置以外で設定すると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。 |
| 強制 | **組み立ては必ず取扱店または当社に依頼する**<br>不慣れな組み立ては、思わぬけがや搭載物が落下する恐れがあります。 |
| ぶらさがり禁止 | **ディスプレイハンガーにぶら下がったり、ゆすったりしない**<br>設置されたディスプレイハンガーにぶらさがったり、ゆすったりすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。 |
| 禁止 | **ディスプレイ設置にあたっては、ディスプレイの説明書と異なった設置条件での取り付けはしない** |

設置・組み立て上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は一切責任を負いません。

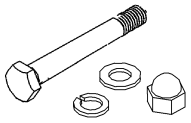


DH3_14Z12(I)

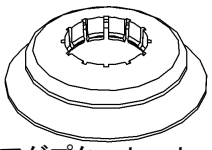
## セット内容の確認

**※ ディスプレイ取付ボルトセットは基本的な長さのものを付属していますが、機種によっては対応できないものがあります。ディスプレイの取扱説明書等にてご確認の上、別途ご用意ください。**

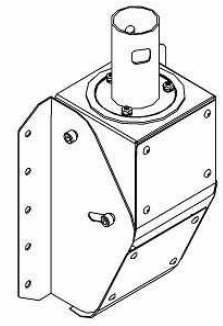
### セット内容



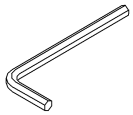
パイプ締付ボルトセット　×1



天井化粧アダプターセット　×1



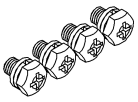
本体　×1



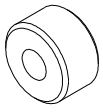
六角レンチ(M8 用)　×1

ディスプレイ取付ボルトセット　×1
(M6×15、M6×30　各 6 本)

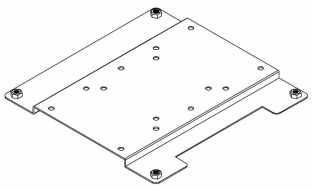
ディスプレイ取付ボルトセット　×1
(M4×15　6 本)



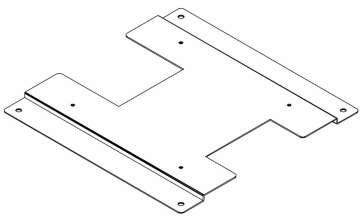
アタッチメント用ボルトセット　×1
(M6×10　4 本)



スペーサー　×4
φ21×12　孔φ8



アタッチメント A　×1



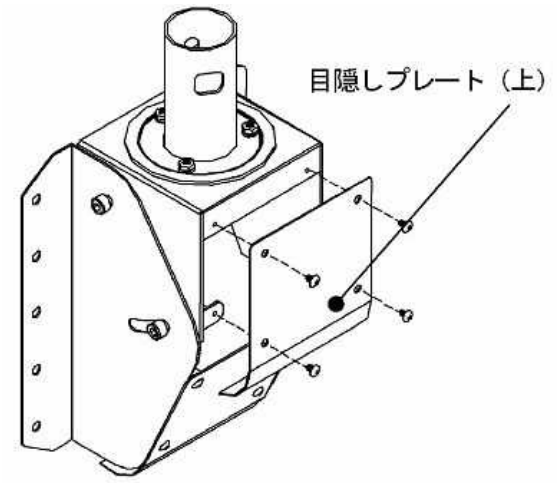
アタッチメント B　×1

## 組 立 要 領

〔はじめに〕部品には取り付け箇所、取り付け方向がきまっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。

**⚠ 警　告**

**設置をするスラブ面は、本機に十分耐えうる強度を確保してください。強度が不足している場合は補強工事を行ってください。**




● ハンガーの準備

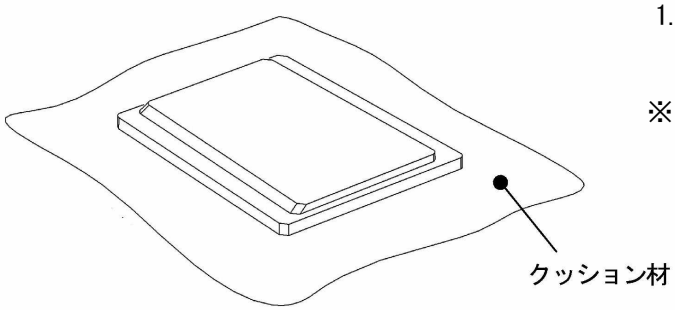
ボックスの目隠しプレート上の小ねじ(4本)を外します。

※ 設置時にケーブルを天井パイプからフランジパイプに通すため、外した目隠しプレートは最後に取り付けます。

● ディスプレイとハンガーの取り付け

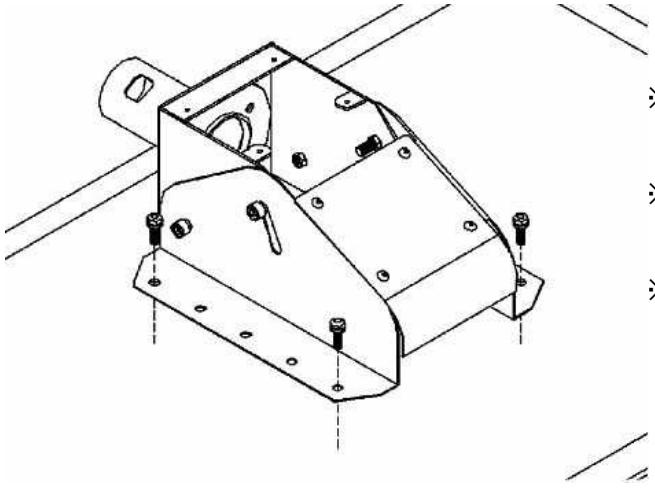
1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を上側にして寝かせます。

※ ディスプレイ映像面が下側になりますので、突起物等にご注意ください。




**⚠ 警　告**

**搭載するディスプレイ機種によっては破損の可能性があります。水平に寝かせて取り付けをしてはいけない機種もありますので、ディスプレイの取扱説明書にて必ずご確認ください。その際はディスプレイを垂直にしたまま組み立てをしてください。**



2. ディスプレイ背面に本体ブラケットをディスプレイ取付ボルトで固定します。

※ アタッチメントA・Bをご利用の場合は次ページをご覧ください。

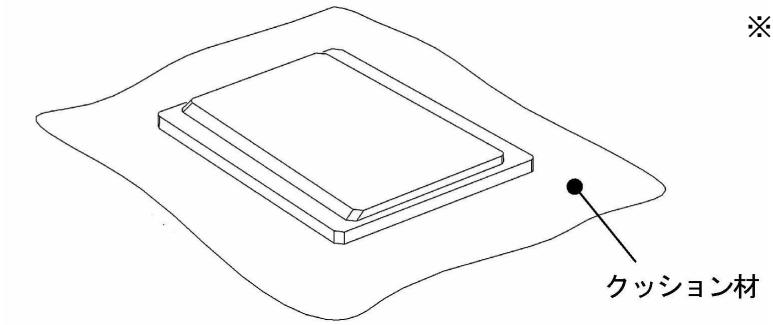
※ ディスプレイ取付ボルトの締め付けトルクは3.5N･mにしてください。

※ 必要な場合はスペーサーをご使用ください。その場合、取付ボルトはM6×30をご使用ください。

## ■　ディスプレイとアタッチメントＡの取り付け

1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を上側にして寝かせます。

※　ディスプレイ映像面が下側になりますので、突起物等にご注意ください。

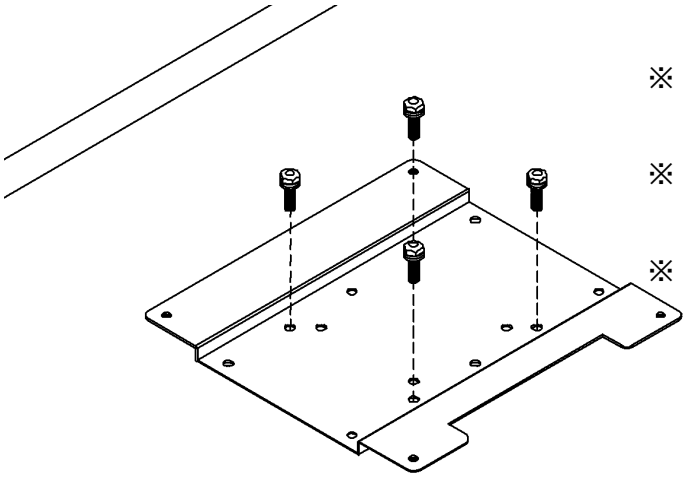



2. ディスプレイ背面にアタッチメントをディスプレイ取付ボルトで取り付けます。

※ アタッチメントの凸側をディスプレイ背面に合わせてください。

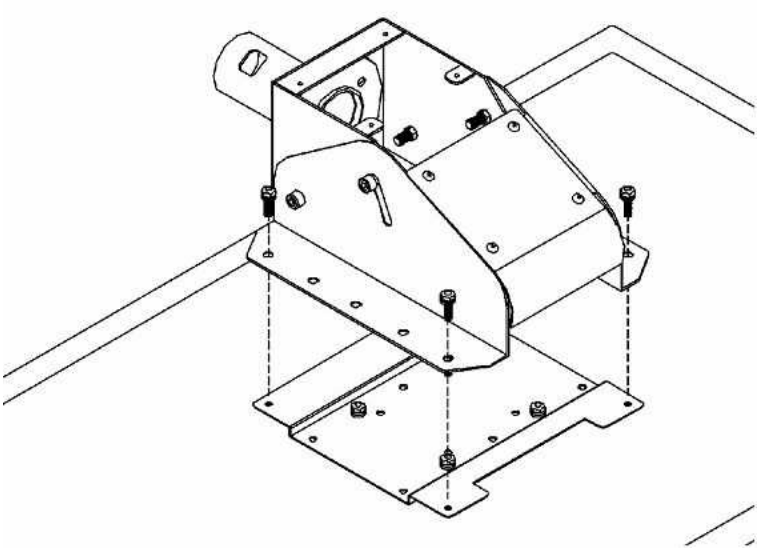
※ ディスプレイ取付ボルトの締め付けトルクは1.0N･mにしてください。

※ 必要な場合はスペーサーをご使用ください。その場合、取付ボルトはM6×30をご使用ください。



3. アタッチメントＡと本体をアタッチメント用ボルトで固定します。

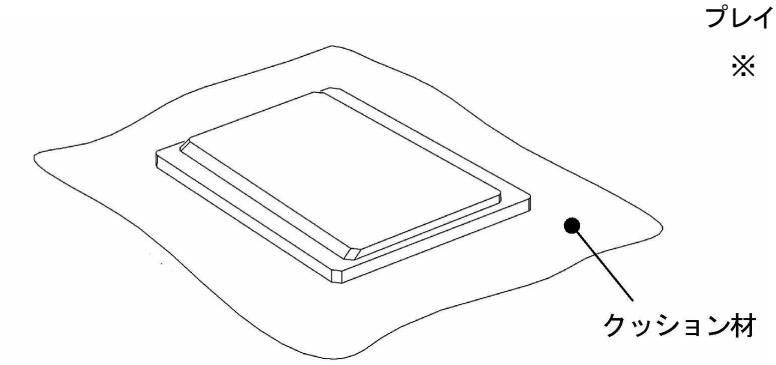
※ アタッチメント用ボルトの締め付けトルクは3.5N･mにしてください。



## ■　ディスプレイとアタッチメントBの取り付け

1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を上側にして寝かせます。

　※　ディスプレイ映像面が下側になりますので、突起物等にご注意ください。

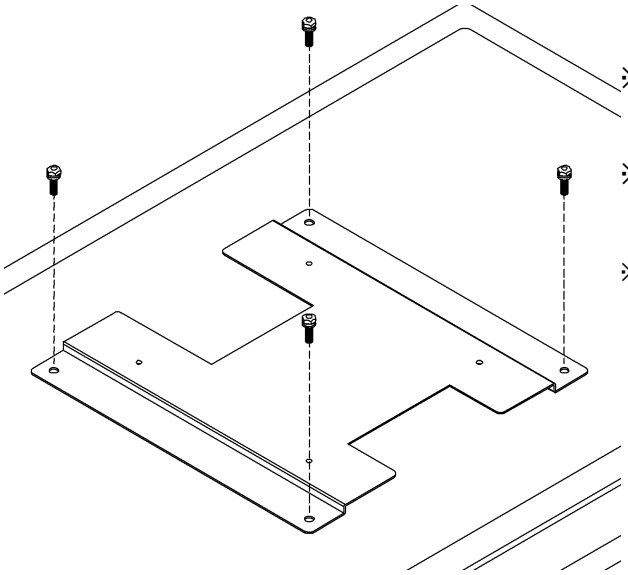



2. ディスプレイ背面にアタッチメントをディスプレイ取付ボルトで取り付けます。

※ アタッチメントの凹側をディスプレイ背面に合わせてください。

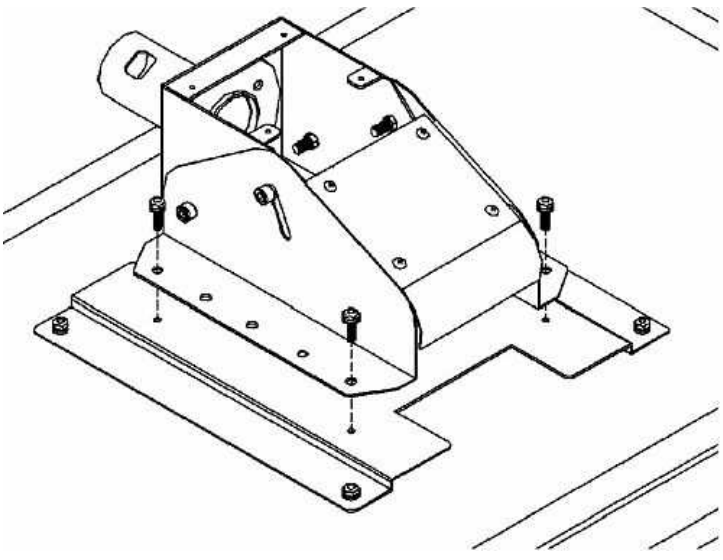
※ ディスプレイ取付ボルトの締め付けトルクは、1.0N・mにしてください。

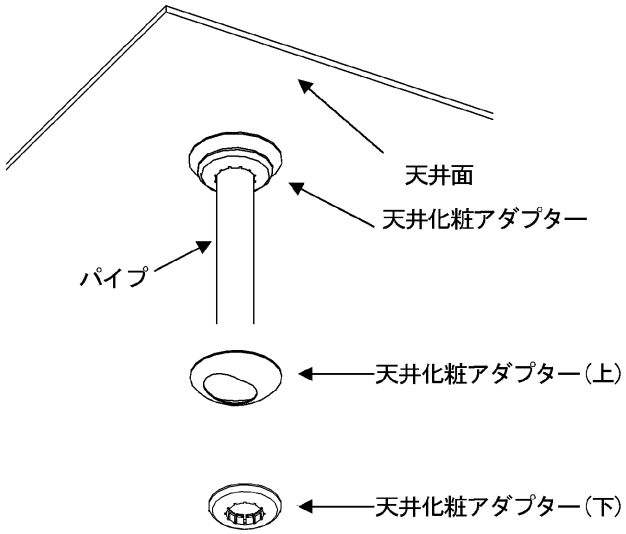
※ 必要な場合はスペーサーをご使用ください。その場合、取付ボルトはM6×30をご使用ください。



3. アタッチメントBと本体をアタッチメント用ボルトで固定します。

　※　アタッチメント用ボルトの締め付けトルクは3.5N・mにしてください。



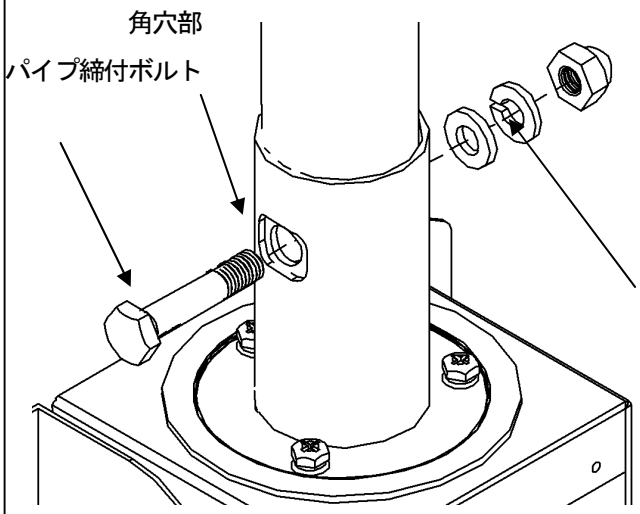



● ハンガーとパイプの組み立て

1. 天井化粧アダプター(上)をパイプ(別売)に挿入します。次に天井化粧アダプター(下)を挿入して取り付けます。

※ 天井面 15° までの傾斜に対応します。

※ 天井化粧アダプター(下)のみの使用も可能です。



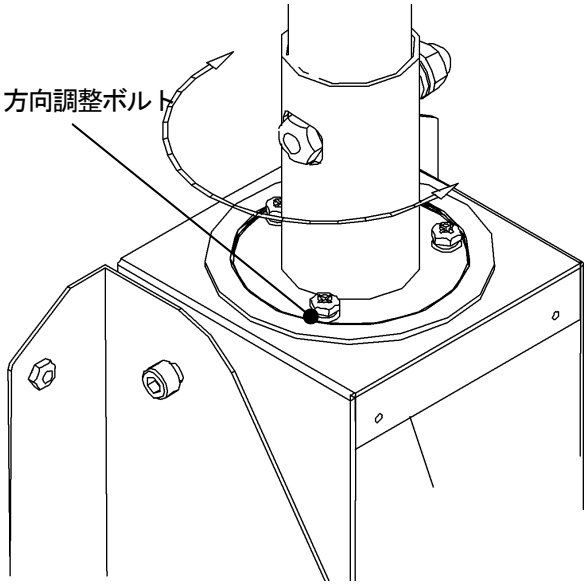

2. ハンガー本体をパイプ(別売)に挿入し、フランジパイプとパイプの穴位置を合わせます。

3. パイプ締付ボルトをフランジパイプの角穴部から挿入し、貫通させます。平座金・ばね座金・袋ナットにて確実に固定します。(※パイプ締付ボルトの締め付けトルクは 9.0N・m にしてください)

**※ 締付ボルトの回り防止のためにボルト頭部は、必ずフランジパイプ角穴部内に挿入してください。**

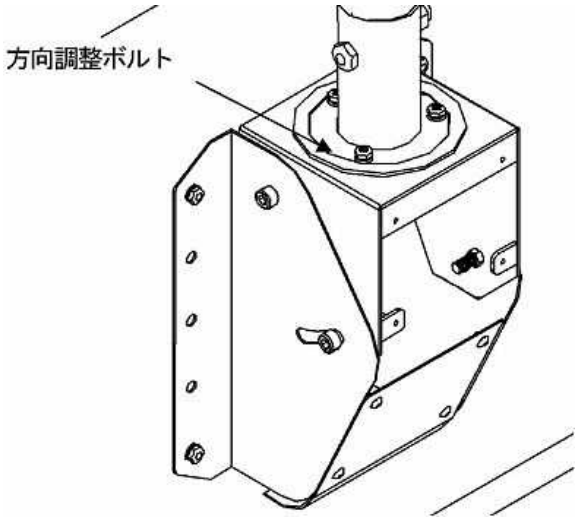
**⚠ 警 告**

**ハンガー本体を吊り下げる前に、ボックスサイドの傾斜調節ボルト(2 本)を確実に締め付けてあるか再度確認してください。ボルトがゆるんでいますと角度が変わり、ディスプレイの破損及び落下事故の原因になります。**




● 方向と傾斜の調整方法

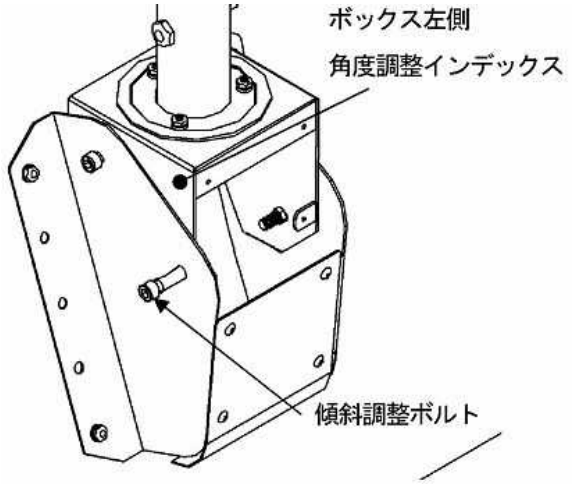
1. 方向調整ボルト(3 本)をゆるめてフランジパイプが回転できるようにしてください。




2. ハンガー本体を所定の方向に調整し、方向調整ボルト(3 本)を確実に固定します。

※ 方向調節ボルトの締め付けトルクは 9.0N・m にしてください。

| ⚠ 警　告 |
| --- |
| **方向調節の際は、ハンガー本体を持って調整してください。ディスプレイを持って作業されますと、破損及び落下事故の原因になります。** |

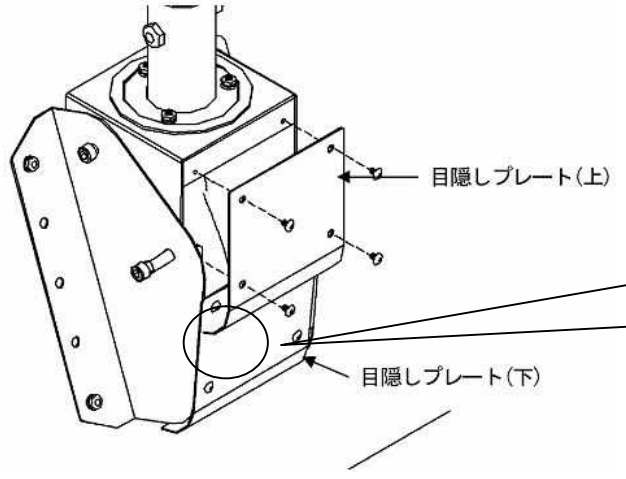



3. 傾斜調整ボルト(2 本)を六角レンチ(M8 用)で少しゆるめて調整してください。調整後、傾斜調整ボルト(2 本)を確実に固定してください。

※ 最大傾斜 20° まで対応します。

※ ボックス左側に 5° ・10° ・15° の傾斜角度インデックスがあります。

| ⚠ 警　告 |
| --- |
| **傾斜調整ボルトをゆるめる際は、ディスプレイ下側をしっかり支えて急激に傾斜しないようにしてください。** |




4. 天井からパイプに通したケーブルと取り付けたディスプレイの結線終了後、目隠しプレート上を外していた小ねじ(4 本)で設置前と同様に取り付けてください。

※ 小ねじの締め付けトルクは 1.0N・m にしてください。

目隠しプレート(上)の曲がり部分が目隠しプレート(下)の内側にくるように取り付けます

## 仕　様

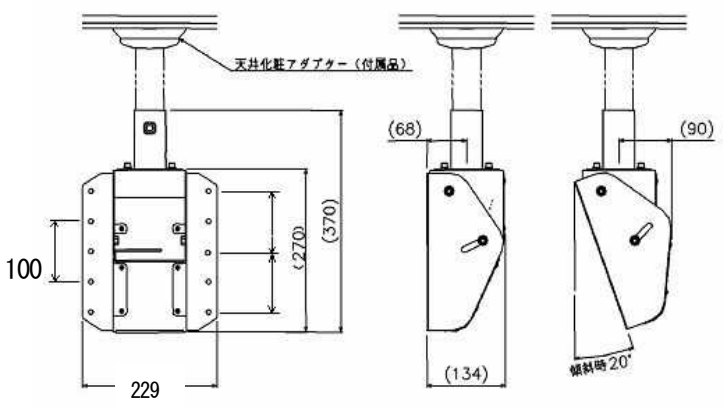
（本体セット）

□200×100(4 点止)

□200×200

□200×200(6 点止)

取付穴φ8



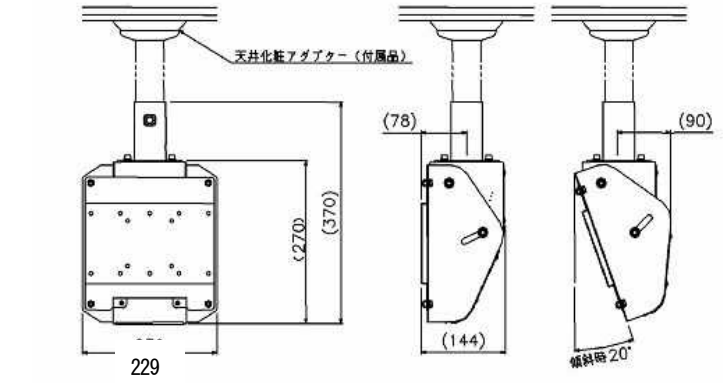

（アタッチメントＡセット）

□75×75

□100×100

□200×100(6 点止)

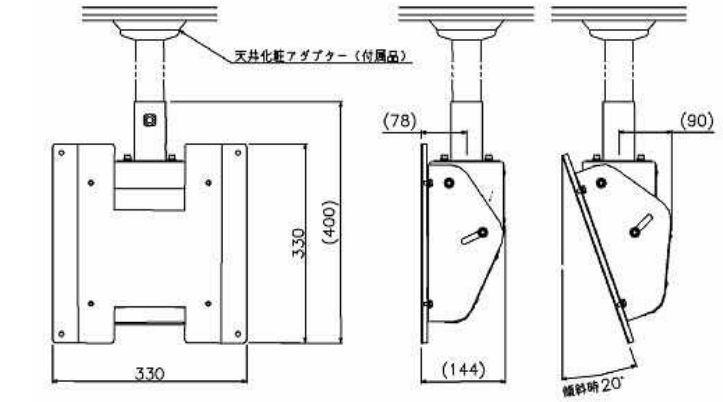
取付穴φ6




（アタッチメントＢセット）

□300×300

取付穴φ8




| 搭載質量(kg) | 32.0kg 以下 |
|---|---|
| 本体質量(kg) | ・DH-300 本体(アタッチメントなし)・・・3.0kg<br>・DH-300 本体+アタッチメントＡ・・・・3.5kg<br>・DH-300 本体+アタッチメントＢ・・・・4.5kg |

パイプセットは別売となります。

仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社オーエス
株式会社オーエスプラスe

**コンタクトセンター**

**〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18**

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

**(受付時間:平日 9:00～18:00 ※土日祝日を除く)**

E-mail : info@os-worldwide.com

**※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。**

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214